

胸椎・腰椎圧迫骨折(手術療法～コルセット装着)クリニカルパス

患者

殿 担当医師

担当看護師

日付	手術決定日～ (/)	手術前々日 (/)	手術前日 (/)	手術当日 (/)	手術後1日目 (/)	手術後2日目 (/)	手術後3～4日目 (/)	手術後5日目 (/)	手術後6～13日目 (/)	手術後14日目 (/)
治療目標	不安なく手術が受けられる			合併症がなく経過する 安静が守れる						退院後・転院後の生活 が理解できる
安静度	痛みに応じて動けます 歩行が無理な方には、 車椅子・歩行器を準備 します 			手術後よりベッド上安静に なります 頭元をあげることはでき ません 看護師の介助により横を 向くことができます 				主治医の許可が でたらコルセットを 着けて歩行できます		
排泄	トイレにて排泄できます ウオッシュレットの使用 をおすすめします 	手術前日に便を出すため 寝る前に下剤を飲みます (毎日、排便のある方は 必要なし)	便をだしてもらいます (出ない場合は、浣腸や 座薬にて排便を促します)	尿の管が入ります 便はオムツでします 					尿の管を抜いてトイレに 行くことができます 便もトイレに行くことが できます 	
食事	特に制限はありません (ただし、合併症がある 方は制限があります)		夕食まで食べていい ですがそれ以降は何 も食べないで下さい。 飲水は21時まで飲めますが それ以降は飲まないで下さい 	朝より食べたり 飲んだりできません 手術後、()時より お水が飲めます 	朝より食事ができます 					
検査・治療	カルシウムの注射も 入院中は引き続きします 	血液の酸素濃度を測る 採血があります  肺活量の検査があります (必要時)	ギプスの両脇を切り背中 のけぞりをします  けぞりの後は、切ったギプス を再びはめます 手術後に使用するコルセット の型をとります	点滴をします 抗生剤の点滴をします 手術後にレントゲン 検査採血があります 手術後から血流をよくする 器械を足につけます 手術後から、酸素マスクを します(翌日の()時まで) 傷のところに血がたまら ないように管が入ります    	朝、採血があります 抗生剤の点滴をします  	傷のところに管を 抜きます 	朝、採血が あります (3日目) 	腰のCTをとります 腰のレントゲンが あります  	朝、採血があります (7日目) 抜糸 (10日目頃)   血流をよくする器械をはず します	腰のレントゲン検査 があります 
説明・指導	手術・輸血(必要な方のみ) について主治医より説明 があります 	看護師より手術について 説明があります 	手術に必要なタオル等を 準備してもらいます 麻酔について麻酔科の 先生より説明があります 薬剤師より内服・注射 について説明があります  	手術後、主治医より説明 があります 				主治医より安静度 についての説明が あります 	看護師よりシャワー浴 についての説明があります 退院・転院についての 意向をお聞きします 看護師よりアンケートの 説明があります	退院・転院時について の説明・指導があります 退院・転院時にアンケート を回収させていただきます
清潔	上半身は週3回拭き ます 下半身は週2回 シャワー浴します 洗髪は週2回洗います 		けぞりの後に、体を拭きます 		糸を抜くまでは、 体を週3回拭きます 髪は週2回洗います (ベッド上にて) 				抜糸までは上半身は 週3回ふきます 抜糸までは下半身は 週2回シャワーが浴びれます 抜糸後は全身シャワー浴が できます 	
薬	骨粗しょう症のお薬を 引き続き飲みます (手術前日まで) 			今日から骨そしょう症の お薬は中止です				薬剤師より薬再開に ついての説明があり ます 	骨そしょう症の薬を再開 します 	
リハビリ	引き続きリハビリを 行います 			リハビリはありません	筋力トレーニング、 関節の運動を行います			コルセットを着けて リハビリを行います 		